

**1, 技工マテリアルの特性と設計 (教養課程：教養科学)**

多様な CAD/CAM 機器および関連マテリアルが販売される中、ある程度現状の求められる範囲での技術は出揃ってきた?との声が聞こえ始めております。革新的な技術発展は十数年の当業界内でハイスピードに進められ、設備投資においては数十年前では想像できないほど高額な機器も導入されておられます。このような中、我が国における技術の要求はやはり高く、切削加工、プリント加工による適合の追求、ミリング加工したマテリアルへの色彩的要求は、以前のハンドメイド同様の「域」を要望される事も今まで以上に想定されると考えます。

**2, 3D プリンターによる鋳造と適合(専門課程：歯冠修復技工学)**

以前同様に「巧」の領域に到達することが理想なのですが、今回は導入として材料学的な方向からアナログマテリアルをはじめとして、昨年認可された PEEK の特性についての紹介をさせていただきます。